

のままでは自動的にクラブ解散という危機にも陥るのではないかと思います、御伺いをした訳でございます。活動内容は、最近私達の若い友人に当りまして、例会とか行事に参加してもらっているのですが、なかなか定着してもらえない、という事もありまして、定着しても結婚とかという問題もありまして、退会される方も多いので、北ロータリークラブの皆様に御願いした次第です。目標としては20名を超えたいと思っていますので宜しく御願います。今日は貴重な時間を裂いて頂きまして、どうもありがとうございました。宜しく御願い致します。

卓 話：「公式訪問について」坂田分区代理



私が三条北クラブに参りますと、いつも感じる事なんですが、よそのクラブに参りました時と何となく気持ちが違うんでございます。感慨を感じるのです。と言うのは、この三条北クラブには私の所属しています見附ロータリークラブの生みの親が二人いらっしゃるのです。一人は三条北ロータリークラブの初代会長でいらっしゃいます中條さん。もう一人は北クラブの初代幹事さんでいらっしゃる梨本さん。この二人が見附ロータリークラブの生みの親なのです。勿論三条クラブさんはスポンサークラブさんと致しまして、私共、産婆役として色んな御力を与えて頂き、協力、御指導を頂きました。実は9年前の丁度今頃だったと思います。見附ロータリークラブについての会合を有志だけで会合を持ったのは私のメモでは58年の1月7日と書いてあります。ですから中條さんと梨本さんが見附のミナショウと言うガソリンスタンドにおいでになったのは丁度今頃でないかと思います。こんな暖い日ではなくもっと寒々とした冬の日であったと記憶しています。中條さんと梨本さんが「見附にロータリークラブを作れ」と御命令においでになったのです。見附とは不思議な町でございまして、どなたかたくさんおいでになるのですが、なかなか腰を上げないのですけれども、中條さんと梨本さんがお見えになりますと、ここまでだと締めて、重い腰を上げるくせがあるという訳です。見附青年会議所も今から二十数年前、中條さん、梨本さんがお見えになられまして、誕生をさせて頂きました。見附ロータリークラブも中條さん梨本さんがおいでになられまして、そして「作れ」とご命令を頂きましたので、それをきっかけに致しまして1月7日に初会合を持ちました。それからまもなく私が一人で三条ロータリークラブの例会にロータリーというのはどういうものだろう、という事で御伺いをして皆さんから色々とお指導を頂きました。2月23日に三条の松木屋さんで見附ロータリークラブの誕生について色々とお指導を頂きました。というメモを昨日もう一回見直しまして懐かしかった訳であります。それから8年経ちまして丁度鮭が母なる川に戻って来るような、そんな感じで三条北クラブに御伺いをさせて頂いた、というひとしおの感慨を持って、今この壇上に居る訳であります。私は先程も御紹介を頂きましたように、1990年91年度の新潟第4分区の分区代理という仕事をさせて頂いております。もう少し厳密に言いますと、させて頂いているというよりは、うっかりしている間にさせられてしまった。という方が本当は正解なんです、もごもごしている内に分区代理になってしまいま

した。そして原年度があっという間にスタートしまして、約半分を今終ろうとしています。振り返って見ますと、4月8日に新津市で開催されましたペットクラブ会長エレクト研修セミナーから始まりまして、6月に地区協議会がございました。7月に新潟で開催されました会長幹事の勉強会がございました。それから9月には村上でIMが大変大きな成果を上げて終わる事ができました。そして10月には御承知の通り、皆様からもたくさんの方からご出席を頂きましたけれども、新津・新潟地区で年次大会が開催されたのであります。10月21日の加茂の30周年記念が無事終わりました、大体予定されておりました原年度の公式行事は、大体そこらでいいところ終わったというところになっている訳であります。あと、残されているのが公式訪問がもう少し残っている所以であります。公式訪問について御報告申し上げますと、7月5日に藤岡ロータリークラブをスタートを致しまして、9月13日草津ロータリークラブで群馬県のクラブが全部終わりました。そして3日の休みを入れて9月17日から柏崎東ロータリークラブを皮切りに致しまして新潟県内のロータリークラブの公式訪問が今盛んに行なわれているところであります。予定で行きますと、三条北ロータリークラブは来週の今日、11月27日に公式訪問が行なわれるのであります。第256地区では71番目、そして新潟第四分区では8番目の公式訪問になる訳であります。ガバナーもおっしゃっていましたが大体難しそうな所は公式訪問が終わったんだけれども、来週の三条の三つの公式訪問が難しそうだなぁと、気が重いね、とおっしゃっていられましたが、この三つの訪問が心臓破りの岡と申し上げましょうか、気を締め直して三条北ロータリークラブにお出掛けになるのではないかと、そんな風に考えているのでございます。10月4日に実は見附ロータリークラブが終わりました。そして新潟第四分区は、私が抱持ちでついて行っていますので、原ガバナーはどういう形で公式訪問をされるのか、大体見当がついていますので、どういう形の公式訪問が行なわれるかというのを、今日配布されております予定時間表に従いまして、少し気がつきました事につきまして、少し説明させて頂こうと思ひまして、今日伺いましたのであります。10時45分から11時迄が分区代理とガバナーの打合せという事であります。従いまして10時45分にこの例会場に着きますようにできましたら会長さんと幹事さんからガバナーをお迎えに行ってください。というのがガバナー事務所からの御願いでございます。10時45分から11時迄、分区代理とガバナーの打ち合せ会がでございます。それと同じ部屋でよろしいのでございますが1時間、会長さん、幹事さん、会長エレクトさとの3名の方とガバナーとの懇談会といいますか、打合せ会がでございます。これには会長エレクトさんからの御出席をというのがガバナーからの希望でございます。あと、どなたが出席して頂いてもよろしいのですが、発言権がないかも知れない、という事を承知しながら御出席頂きたいという事です。この1時間の中でガバナーが必ず御聞きになる事がございます。それは、定款と細則がきちっと整っているか、という事です。逆に言いますと、公式訪問でこだわってられるというのは、この一点だけだと申し上げていいのではないかと思います。三条北クラブはおそらくきちんとしてあると思いますが、第1番目には区域限界の問題、これは三条の場合は三条全域でございますので、問題がなかろうかと思ひます。それから細則でございますが、理事の数は何名かという問題、それから理事の選出方法は